

学校規模適正化についてのアンケート結果報告（波賀小学校）

■児童アンケート

設 問	回答数	割合 (%)
①学校に行くのが楽しみですか。		
A: そう思う	79	56%
B: おおむねそう思う	54	38%
C: あまり思わない	9	6%
D: 思わない	0	0%
計	142	-
②進んで繰り返し「計算練習」をしていますか。		
A: そう思う	55	39%
B: おおむねそう思う	61	43%
C: あまり思わない	18	13%
D: 思わない	7	5%
計	141	-
③進んで繰り返し「漢字を書く練習」をしていますか。		
A: そう思う	68	48%
B: おおむねそう思う	45	31%
C: あまり思わない	22	15%
D: 思わない	8	6%
計	143	-
④進んで読書をしていますか。		
A: そう思う	76	53%
B: おおむねそう思う	44	31%
C: あまり思わない	19	13%
D: 思わない	4	3%
計	143	-
⑤字を丁寧に書いていますか。		
A: そう思う	68	48%
B: おおむねそう思う	46	32%
C: あまり思わない	24	17%
D: 思わない	5	3%
計	143	-
⑥授業中の勉強がよくわかりますか。		
A: そう思う	83	58%
B: おおむねそう思う	50	35%
C: あまり思わない	10	7%
D: 思わない	0	0%
計	143	-
⑦先生に伝えたいことは、話せていますか。		
A: そう思う	74	52%
B: おおむねそう思う	51	36%
C: あまり思わない	12	8%
D: 思わない	5	4%
計	142	-
⑧家で宿題をきちんとしていますか。		
A: そう思う	115	81%
B: おおむねそう思う	20	14%
C: あまり思わない	7	5%
D: 思わない	0	0%
計	142	-

設 問	回答数	割合 (%)
⑨掃除の時間、一生懸命に取り組んでいますか。		
A: そう思う	108	76%
B: おおむねそう思う	32	22%
C: あまり思わない	3	2%
D: 思わない	0	0%
計	143	-
⑩「早寝・早起き・朝ごはん」を守っていますか。		
A: そう思う	86	60%
B: おおむねそう思う	37	26%
C: あまり思わない	16	11%
D: 思わない	4	3%
計	143	-
⑪毎日、大きな声であいさつができていますか。		
A: そう思う	101	71%
B: おおむねそう思う	37	26%
C: あまり思わない	5	3%
D: 思わない	0	0%
計	143	-
⑫自分が「頑張った」と思えることがありますか。		
A: そう思う	85	60%
B: おおむねそう思う	48	34%
C: あまり思わない	7	5%
D: 思わない	1	1%
計	141	-
⑬一緒に楽しく遊ぶことができる友達がありますか。		
A: そう思う	118	83%
B: おおむねそう思う	18	13%
C: あまり思わない	5	3%
D: 思わない	2	1%
計	143	-
⑭困っている友達に、声をかけることができていますか。		
A: そう思う	68	48%
B: おおむねそう思う	62	43%
C: あまり思わない	13	9%
D: 思わない	0	0%
計	143	-
⑮「頑張ろう」と思ったことに、かいっぱい取り組んでいますか。		
A: そう思う	102	71%
B: おおむねそう思う	36	25%
C: あまり思わない	5	4%
D: 思わない	0	0%
計	143	-

■波賀小学校 アンケート回答数

児 童	143名
保 護 者	100名
地 域	40名

■地域アンケート

設 問	回答数	割合 (%)
1. 学校規模適正化により新しく開校した小学校を訪問したり、学校行事に参加されたことはありますか。		
ある	27	75%
ない	9	25%
計	36	-
2-①適正化してよかったと思われませんか。		
A: そう思う	18	45%
B: おおむねそう思う	19	47%
C: あまり思わない	3	8%
D: 思わない	0	0%
計	40	-
2-②子ども達は楽しく登校していると思われませんか。		
A: そう思う	16	43%
B: おおむねそう思う	19	51%
C: あまり思わない	1	3%
D: 思わない	1	3%
計	37	-
2-③教育環境や施設環境が良くなったと思われませんか。		
A: そう思う	5	13%
B: おおむねそう思う	22	58%
C: あまり思わない	9	24%
D: 思わない	2	5%
計	38	-
2-④学校は、地域や家庭とのつながりを大切にした教育活動を進めていると思われませんか。		
A: そう思う	11	28%
B: おおむねそう思う	22	56%
C: あまり思わない	5	13%
D: 思わない	1	3%
計	39	-
2-⑤学校は、校報・学級だより、ホームページなどで情報発信に努めていると思われませんか。		
A: そう思う	17	44%
B: おおむねそう思う	20	51%
C: あまり思わない	2	5%
D: 思わない	0	0%
計	39	-
2-⑥校区が広がったことにより地域間の交流の場がさらに必要と思われませんか。		
A: そう思う	17	45%
B: おおむねそう思う	10	26%
C: あまり思わない	11	29%
D: 思わない	0	0%
計	38	-

■保護者アンケート

設 問	回答数	割合 (%)
1-①楽しんで学校に行っていますか。		
A: そう思う	59	59%
B: おおむねそう思う	36	36%
C: あまり思わない	4	4%
D: 思わない	1	1%
計	100	-
1-②友達関係は良好と思われませんか。		
A: そう思う	48	48%
B: おおむねそう思う	48	49%
C: あまり思わない	2	2%
D: 思わない	1	1%
計	99	-
1-③家庭学習をしていますか。		
A: そう思う	37	37%
B: おおむねそう思う	45	45%
C: あまり思わない	17	17%
D: 思わない	1	1%
計	100	-
1-④お手伝いをしていますか。		
A: そう思う	23	23%
B: おおむねそう思う	46	46%
C: あまり思わない	23	23%
D: 思わない	8	8%
計	100	-
1-⑤学校の様子を伝えていきますか。		
A: そう思う	32	32%
B: おおむねそう思う	45	45%
C: あまり思わない	20	20%
D: 思わない	3	3%
計	100	-
1-⑥進んで読書をしていますか。		
A: そう思う	17	17%
B: おおむねそう思う	26	26%
C: あまり思わない	46	46%
D: 思わない	11	11%
計	100	-
1-⑦「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが定着していますか。		
A: そう思う	42	42%
B: おおむねそう思う	44	44%
C: あまり思わない	10	10%
D: 思わない	4	4%
計	100	-
1-⑧互いのよさを認め合う気持ちや思いやりの心が育っていますか。		
A: そう思う	31	31%
B: おおむねそう思う	60	60%
C: あまり思わない	8	8%
D: 思わない	1	1%
計	100	-

設 問	回答数	割合 (%)
2-①学校は、児童一人ひとりに応じた学びと生活のきめ細かな指導に努めていると思われませんか。		
A: そう思う	30	30%
B: おおむねそう思う	54	55%
C: あまり思わない	12	12%
D: 思わない	3	3%
計	99	-
2-②学校は、交通指導や防災教育・安全教育等を通じて安全で安心な学校づくりに努めていると思われませんか。		
A: そう思う	35	35%
B: おおむねそう思う	55	56%
C: あまり思わない	6	6%
D: 思わない	3	3%
計	99	-
2-③学校は、道徳教育・読書活動・体験活動などを通じて、豊かな心を育てようとしていると思われませんか。		
A: そう思う	43	43%
B: おおむねそう思う	47	47%
C: あまり思わない	9	9%
D: 思わない	1	1%
計	100	-
2-④学校は、地域や家庭とのつながりを大切にした教育活動を進めていると思われませんか。		
A: そう思う	34	34%
B: おおむねそう思う	49	49%
C: あまり思わない	16	16%
D: 思わない	1	1%
計	100	-
2-⑤学校は、校報・学級だより、ホームページなどで情報発信に努めていると思われませんか。		
A: そう思う	36	36%
B: おおむねそう思う	53	54%
C: あまり思わない	8	8%
D: 思わない	2	2%
計	99	-

穴栗市教育委員会事務局 教育総務課
 穴栗市山崎町中広瀬133-6
 電話 0790-63-3121
 FAX 0790-62-0065
 メール kyokusomu-ka@city.shiso.lg.jp

■波賀小学校 自由意見（抜粋）

児童減少が進めば、さらに統合化が懸念される。校区争い（確保）についても弱肉強食の時代が来ると思う。将来に向け、在り方を校区を越え検討しておくべきだと思う。

学校がなくなった地域の方の事が心配である。

子どもが少なくなり統合される中、先生方は大変ご苦労されていると思う。子ども達は近くに学校があれば、助かる点もあるかと思うが、流れて仕方がないこともあると思われる。卒業すると都会に出て行くとき、ここで育ったことに誇りを持ってもらえればと思う。

一番気になることは、日豪の交流行事が今後どうなっていくのか心配である。

子ども、高齢者が集える近くで安全な場所施設が必要である。

近隣の学校がなくなり、地域はさみしくなったが、子ども達にとっては、たくさんの児童の中で学習、生活できるのでいいと思う。

市内の他校との交流事業を深めてほしい。地域との交流を増やしてほしい。

特に下校時において、下校人数の減少の為、犯罪が起こる可能性が高くなっており、スクールバス通学をお願いしたい。

中学生の登下校時、29号の歩道・自転車道が確保されていない区域があり心配である。生徒が伸び伸びと登下校できるよう改修を望む。

小学校は高台であるので、豪雨、大雨等の時に異変が起きないか心配である。

活気がなく子ども達が屋外で走る姿がない。

これからも児童数がますます減少していくように思い心配している。若者の就職する職場をなんとか増やして行ってほしい。

夏休み中のラジオ体操は、最近の学校では強制していないという意見を聞いた。長い一ヶ月間の生活の中で朝から体操して“一日が始まる”という思いはもう古いのでしょうか。

国道から自治会内までの距離も長く児童の人数も減少のためスクールバス通学の実施を望む。

穴粟市内の小学校の交流について、学習面・スポーツ面・文化面等、積極的に行って欲しい。

スクールバス登校しているが、低学年の児童には少し負担になっているのではないかと。

学校が閉校した為人口減少の加速につながったと思う。ただ閉校した以上、この先広い広いこの校区を、どの様にして校区のつながりを造るかだと思う。

小学校中心では意味がない、旧小学校跡地利用など工夫が必要である。

学校規模適正化も必要な事だったと思うが、地域に小学校がなくなった地区では、過疎化、少子化に拍車がかかったように思われる。今後10年先はさらなる少子化が心配される。それぞれの学校が、穴粟市横並びの学校ではなく、若い世代が“ここで学ばせたい”と思えるような各地域の伝統や特色を生かしながら、その地域らしい魅力ある学校づくりが進めていけるように支援していただきたいと思う。適正化の後が大事だと思う。

統合による規模適正化は、今後とも推進していく方が良い。子ども達は、集団の中で、切磋琢磨して人格を形成していくことが必要である。適正化に環境、施設充実等を進めてもらいたい。

多くの子どもが一堂に集合し、勉強する事は競争意識も出来て、将来の社会人として良い事と思う。

学校規模適正化は反対の立場である。分校にしても仕方がないが、地域に残すべきである。たとえ、児童数がわずかでも。市が人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化を進めようとするなら、学校規模適正化は再考すべきと思う。

子どもの人数が減少しているにもかかわらず、登下校や学校行事（PTA行事等）、少し無理がある事がある。仕事もあり、中々見守る事も難しく、子どもの安全をもう少し考えていただけたら（地域で守るような活動）と思う。

学年全体を通しての繋がりが固い様に思う。時代が変わったとは言え、先生と子ども達の関係が蜜になり、その辺は良いと思う。

子どものことの相談も丁寧に対応してもらって感謝している。ランドセルが重くて大変そうなので、置き勉（教科書を学校においとく）などできたらいいなと思う。

靴下や靴まで指定（白）しなくてもいいのではないかと。体操服通学も不思議だ。幼・小・中とクラス替えも全くなくなるので、高校、大学へと大きな世界へ出た時に、うまく友達が作れるか心配である。

波賀で一つだけの小学校ですが、地域に溶け込み良い小学校だと感じている。

規模適正化で3校が一緒になり、先生方は大変だったと思うが、子ども達は友達が増えたり、色々な行事も増えたりして、良い環境になっていると思う。

1クラス編成なので、中学校でも仲間関係が変わらないことが、少し難しい問題ですが、何か解消されるようなことになればと願うばかりである。

運動会は、行事が多いので是非ともに春にしてほしい。

ホームページの更新がもう少し頻度があれば、様子がよりよくわかる。

学校、地域、家庭との繋がりを大切に、子ども達も元気に学校に行っている。これからも、思いやりの心を大切に指導してほしい。

先生、PTA役員の方々を中心に教育、地域の拠点として出来上がっていると思うが、地域同士は、もう少し時間がかかるのかと思う。

あいさつをしない子が増えているように思う。